サポート研修 講師等養成「人権・同和問題Ⅲ」

【日時】	第2回 令和3年7月19日(月)9:00~17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	24 名
【講師】	多文化共生・人権ネットワーク 代表 市川 正廣 氏 清掃・人権交流会 特別区職員 公益財団法人東京都人権啓発センター講師 緑川 裕子 氏
【研修内容】	 〈目的〉 人権・同和問題研修の講義方法等を学ぶことにより、講師の資質及び講義技術の向上を図る。 〈内容〉 ① 人権・同和問題に関するDVDの視聴 ② 清掃・人権交流会との意見交換会 ③ 同和問題研修講師登壇者の経験談(実例紹介) ④ 効果的な研修の進め方について考える(講義・班討議)
【受講生の声】	 ・講師としての心構えを持つことに役立ちました。難しい内容もあるが、自分の中にしっかり軸を持っていたいと思いました。 ・清掃現場の方の話はとても興味が深かったです。自分の仕事に誇りをもっているのかがよくわかり、自分も同じような気持ちで仕事に臨みたいと思いました。 ・人権担当の職員として、人権問題について繰り返し学ぶ必要があると感じました。人権研修の講師としても活かしていきたいです。 ・一つの同じ事例でも、立場によって考え方や感じ方が違うため、知識より自分の体験を話す方がよさそうであると感じました。